

プラネタリウム

春番組

『曲線で描く春の星座』

〈内容〉

春のやわらかい光を感じられる星座観察は、北の空高くに昇った北斗七星から始めましょう。北斗七星は、北極星のほかにも、春の星を探す目印になります。

北斗七星のひしゃくの柄の部分から緩やかな曲線を延ばしていくと、うしかい座のアルクトゥールスやおとめ座のスピカ、そしてからす座を見つけることができます。(春の大曲線)

また、春の注目はかに座のプレセペ星団です。ししの大鎌とふたご座の間に、光害の少ない空なら、肉眼でも美しいプレセペ星団がみられます。

それでは、プラネタリウムで春の曲線をえがいて星座を見つけましょう。

星座のお話もあります。

※5月25日(土)26日(日)は、番組切替の為お休みです。

※6月1日(土)より、夏番組の投影が始まります。

〈投影日時〉

曜日	投影開始時間		
土・日	午前11時00分	午後1時30分	午後4時00分

天体ニュース

みずがめ座^{エータ}流星群が月明かりなく好条件

みずがめ座の η 星近くに放射点がある「みずがめ座 η 流星群」が5月6日の23時ごろ極大を迎えると予想されています。5月5日が新月なので、月明かりのない中観測できますよ。

日本でみずがめ座が上るのは午前3時頃なので、早起して観測してみよう！

2019年は流星群のピークに月明かりがあることが多い為、今年一番の好条件です！



みずがめ座

プラネタリウム こどもの日特別投影

日時：5月5日(日)

午前11時～、午後4時～

※2回投影

内容：春番組【曲線で描く春の星座】

定員：100人(先着順)

観覧料：無料

